

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する  倫理委員会のホームページでも公開を希望する

URL <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/obandg/>

承認番号	4250
研究課題名	IB2-IIB期の子宮頸部通常型腺癌における術前化学療法の有効性についての後方視的検討 (JGOG1072S-A1)
研究の意義・目的	以前に施行されたJGOG1072S試験で検討された患者さんの病理組織標本を集積し、現在のWHO (世界保健機構) 分類 (2014年に制定) に沿った組織亜型診断を再度行います (中央病理判定)。 さらに、JGOGにすでに登録されている臨床データを用いて、それぞれの組織亜型ごとに術前化学療法を行っているかなどの治療法による全生存期間、全生存期間の違いを調べます。
研究を行う期間	承認後～2019年8月31日
研究対象者の範囲	2004年1月1日～2008年12月31日に大阪市立大学医学部附属病院の産婦人科で、IB2-IIB期の子宮頸癌の治療のため受診された入院された方が対象です。
お願いする内容	<input type="checkbox"/> 共同研究機関に頂いた試料・情報を提供します。 <input type="checkbox"/> 他の施設が共同研究の代表施設として研究いたします。
	病理組織標本を提供します。
頂いた試料・情報の提供方法	特定の個人を識別できない形で提供します。
頂いた試料・情報の管理について責任者	岩手医科大学産婦人科 講師 千葉淳美
この研究を行っている施設 (共同研究機関)	岩手医科大学産婦人科 講師 千葉淳美
代表施設のURL	岩手医科大学 <a href="http://www.iwate-med.ac.jp/">www.iwate-med.ac.jp/</a>
研究の成果を公表する方法	論文
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	電話 (連絡先: 06-6645-2121、担当者名: 橋口裕紀 (産婦人科))